



雄物川上流

No.302 発行日 令和3年4月30日
国土交通省 東北地方整備局
湯沢河川国道事務所 十文字出張所
〒019-0522
横手市十文字町字西上38-3
TEL 0182-42-0109
FAX 0182-42-2881

河川公園の安全利用点検を実施しました

4月13日（火）、河川公園の安全点検を河川公園の管理者（湯沢市・横手市）と合同で実施しました。この点検は、河川公園等を安心して利用していただくために、毎年利用が本格化するゴールデンウィーク前に行っており、今年度も古内運動場、松ノ木河川公園、雄物川河川公園の施設の点検を行いました。昨年度の大雪に伴い、木の枝が折れている箇所が多くありました。危険を伴うものに関しては伐採をし、早急に対応します。河川公園等を利用される際は、天候や河川の増水等を確認し安全利用に努めていただくようお願いいたします。



点検の様子



当日はABS秋田放送の取材を受けました！

雪解け水や豪雨時の増水から財産を守る！ ~Part1~

国土交通省には全国に水門等水位観測員（以下、「観測員」）という方々がいます。国からの委嘱を受けて、豪雨時や昨年度の大雪による雪解け時のような河川が増水した際に水位を観測し、水門等を操作し、私達の財産を守る仕事をしています。東北の1級河川12水系には、約1300箇所の水門等があり、そのうち十文字出張所の管内には、88箇所、142名の観測員が有事に備えています。今年度は、何回かに渡り、この観測員の方々の仕事内容を詳しくお伝えします。

十文字出張所では、雄物川・皆瀬川・成瀬川・大納川（各河川とも全線ではなく一部）を管轄しており、堤防を挟んで、住宅地等の民地（堤内）と、水が流れる主に国有地（一般には河川敷と呼ばれる堤外）があります。

住宅地側から灌漑用水や雑排水を排水したりするための堰が堤防下を通っています。この堤防の上に水の流れをコントロールするための樋門や樋管とよばれる水門等を開け閉めして調節する操作機器があります。場所によって大きさは異なり、電動や手動で動かすものや、フラップゲートと呼ばれる水流の圧力で自動で開閉する装置があります。

これらの機器を操作したり、水位を観測し、河川からの逆流を予見する仕事を水門等近くの住民の方に観測員になっていただき、国が委嘱という形で、仕事をお願いしています。

